

福祉のかけ橋

南山見地区社協



おもしろいやり。
育てよう南山見に

地域が力強く住みよい町づくりを進めようとするとき、リーダーの自覚と指導力は言うまでもないが、よきリーダーだけでは十分ではない。これに併せてグループのメンバーが一致協力してリーダーたらしめようと支え、ともに励まし合うところに、美しい成果が見られると思える。

若しリーダーを批判したり、遅疑させるようなことがある処に、期待する成果は望めない。地域の進展を希うとき、リーダーとそのメンバーが共に支え合うところに、力強い活動も福祉もおのずと拓けてくるように思えてならない。

相互支援と信頼の絆で、団体にもまた職場に在っても良きリーダーを選び、共に支え合う住みよい福祉の町づくりに最善の努力を傾けたい。

素敵な町づくり

共に千手とを推し合って

住みなれた地域で今日の健康を喜び、共に汗を流し心豊かに暮らすことはみんなの願いです。

こうした事から南山見地区社会福祉協議会では、地域社会の福祉の向上をを旨し事業の推進に努めます。

＜参加型福祉パイロット事業＞

地域福祉の推進については、ご承知のとおり県・町社協の重要事業に取り上げられ福祉最前線で活動する地区社協に対しても、熱い眼差しが送られている処です。県指導の参加型福祉パイロット事業の指定を受けましたので、共に手を携え合い事業の推進に努めます。

ごあいさつ

会長 前川正夫

寛大で暖かく卓越した実行力での南山見地区社会福祉協議会を、昭和六十二年に創立し、以来

三月まで会長として重責を全うされた山崎乙次郎様のご功績を称え深くお礼申し上げます。

この度、山崎様の後をはからずも、お引き受けすることに相成りこの重責に耐えられるか、心身に緊張を覚えます。どうか皆様の暖かいご支援を懇願申し上げます。

平成七年度
事業未と予算
南山見地区社協

予算

収入

科目	金額	付記
会費	150,000	一般125 冊
補助金	530,000	役員 25 県・町・町社 交安協
寄付金	10,000	
繰越金	86,000	
雑収入	2,000	
計	778,000	

支出

科目	金額	付記
会議費	15,000	
事務費	25,000	
事業費	685,000	参加型340 地域 220 小地域125
負担金	22,000	
諸費	31,000	
計	778,000	

収支残金なし 平成7年4月提出

- 十土西女市事業
1. 参加型福祉パイロット事業
一人暮らし老人会食サービス
ミニ託老所の育成支援
若年在宅病人の介護者研修会
 2. 地域福祉事業
高齢者慰謝激励（八十才以上）
寝たきり・障害者等の慰謝
広報「福祉のかけ橋」発行
 3. 小地域交流事業
ボランティア活動の支援
八乙女福祉カレッジ
 4. 環境美化・交通安全等

講演 「音楽療法と在宅福祉」

講師への ファンレター

沖 村松美智子



社協の八乙女福祉カレッジが南山見公民館で開催されました。

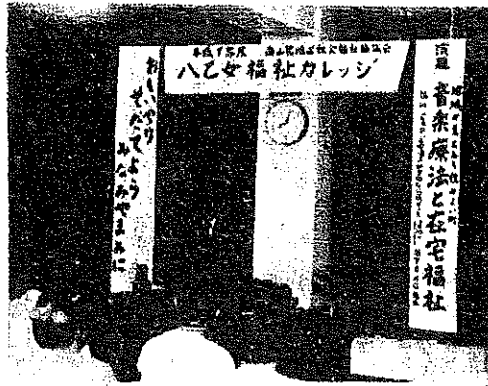
講師は「生きることは人を生かすこと、生かされることは人を生かすこと」を信条に、福祉をライフワークとされている越中屋清信氏（金沢福祉専門学校長・富樫地区社協会長）で、「音楽療法と在宅福祉」と言うテーマで、音楽が人の心を与える安らぎと潤いについてお話し下さいまして分かり易く楽しく理解できるようピアノを使って説明されました。

積極的に学校や地域で音楽療法を取り入れておられるお話は、柔らかい口調の中に情熱と優しさが感じられました。「在宅福祉」については時間的制約で、新ゴールドプランの解説など十分お聞きできなかったのは残念でした。

望まれる地域老人福祉の機能サ

ービス体制づくりなど奥の深いお話し、もっと教えてください。「素晴らしい道」ありがとうございます。

「素晴らしい道」ありがとうございます。



南山見地区 平・七・四改

社協協働役員

参与

- 朝倉 一夫 公民館長
- 山本 助次 自治振興会長
- 沢田 武夫 町議会議員
- 前川 哲郎 町議会議員
- 箭原健二郎 町内会長代表
- 篠原美智子 婦人会長

理事

- 会長 前川 正夫 院瀬見
- 副会長 蓮田 久信 院瀬見
- 常任理事 高島 清典 沖

住所以下略

- 田村玉喜 林 外吉 箭原健二郎
- 田村一子 狩野幸夫 松田 孝子
- 山本綾子 吉田吉明 前田 俊夫
- 山崎俊雄 沢田為次 碓井久美子
- 前川 総 和田敏恵 篠原美智子
- 滝田孝子 高倉トシ 須川ユキイ
- 畠 和子 林みつ子 武田十四子
- 武田幸子 松井正子 片田 洋子

監事

- 山本幸夫 井上幸子
- 福祉ケース検討委員会

野村一郎(委員長)

- 狩野幸夫 真田千栄子 前川信介
- 朝倉一夫 篠原美智子 須川ユキイ

事務局

- 事務局長 高島 清典 沖
- 庶 務 武田十四子 院瀬見
- 庶 務 岩崎 保子 今里
- 庶務会計 徳成 花枝 沖

天気予報
「夏の」入道雲は晴れ」

青空にむくむくと広がる入道雲の様子はとても夏らしく、お坊さんの頭に似ていることからこの名前が付いたそうです。

夏の午後、太平洋高気圧の力が強く、低気圧や台風が日本付近を通らないときに見られるので明日は晴れという訳です。

八月八日は「立秋」。暦では秋の気配が現れるころ、と言う意味ですが毎日残暑が厳しいため、この月は最高気温を記録します。

人の動き

項目	井波町	南山見
人口	11,067	1,310
世帯	2,937	284
生保	6	1
身障者(児)	446	56
精神薄弱	40	4
母子世帯	31	5
父子世帯	21	1
65才以上	2,323	273
「寝たきり老	31	6
「単身老	139	10
60才以上世帯	270	17
民生児童委員	28	4
ボランティア	343	74

南山見の人口と老人

町名	世帯	人口	60以上老	65以上老	65以上夫婦
院1区	22	103	30	1	
2区	17	85	25		
3区	19	90	31	1	1
4区	19	81	20		
東城寺	17	84	21		
清玄寺	9	46	12		
連代寺	20	93	30		
志観寺	11	53	20		1
谷	31	153	36		1
戸板	21	98	22		
里領	17	84	24		
川原崎	24	94	21		1
沖	32	161	57	2	
団地	25	52	6	6	
計	284	1,276	355	10	4



・「あ」とがき」
夏に暑いからと言って、冷房の強い部屋に長くいたりすると、体温の調節がおかしくなって体の調子を崩し、疲れたり、だるくなったり、神経痛の痛みがひどくなったりします。これを冷房病と呼びます。

夏バテしないように食欲、睡眠不足等に気を付け、暑い真夏に元気に鳴く「ミンミン蝉」の音が楽しめる体力作りに努めましょう。



第八号
平成七年八月一日
井波町川原崎一五五
南山見公民館内
南山見地区社協